

第2回 学校評価アンケート結果

桜のつぼみもふくらみ始め、春の訪れを感じます。本年度も、本校の教育活動の推進にご理解・ご協力いただきましてありがとうございました。

今年度、第2回目の「学校評価アンケート」を実施し、教職員で結果の分析・考察を行いました。この1年間の取組を検討・分析し、今年度の成果と課題を整理したうえで、来年度にさらに充実した取組を進められるようにしていきます。引き続き、保護者・地域の皆様にご支援・ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

また、学校運営協議会理事会にて分析結果を報告し、その内容についてご検討いただきました。

児童・保護者・教職員が同じ項目について、児童は自分の行動について、保護者や教職員は、子どもへの働きかけについて実現度を振り返っていただきました。

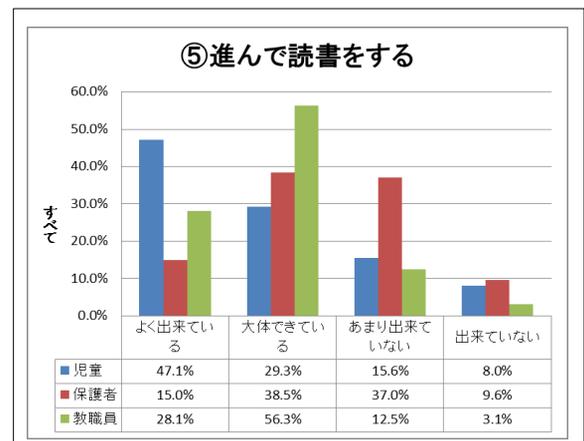
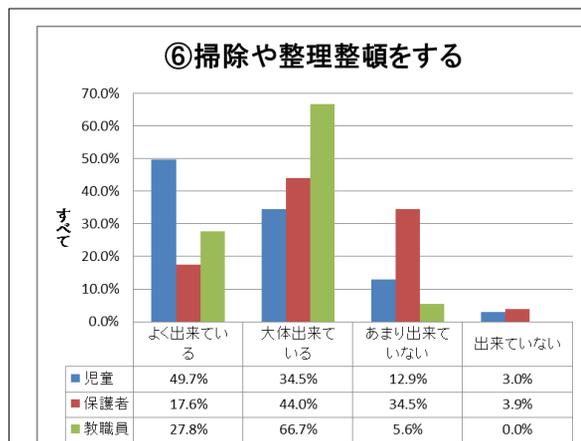
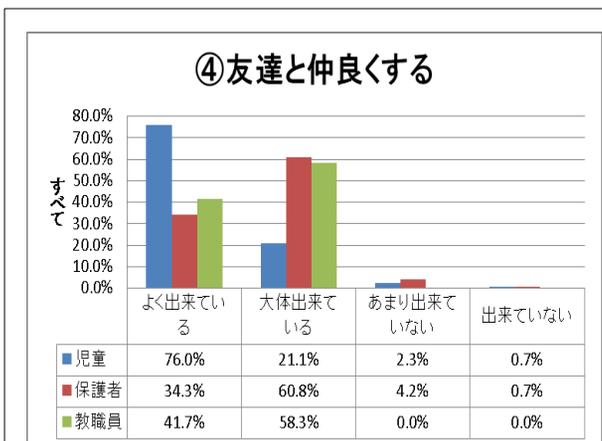
番号	項目	観点	質問内容	児童 実現度	保護者 実現度	教職員 実現度
1	生活に関すること	B	進んであいさつをする	88.5	89.2	97.2
2		B	学校に楽しく通う	91.1	94.8	97.2
3		B	ルールを守る	94.7	94.9	100
4		B	友達と仲良くする	97.1	95.1	100
5		B	ていねいな言葉づかいをする	82.3	76.5	88.9
6		B	掃除や整理整頓をする	84.2	61.6	94.5
7		C	進んで体を動かす	81.5	72.1	86.1
8		BC	自分(児童)の良さを認める	65.2	83.3	94.4
9		BC	困ったときは先生に相談する	77.5	90.9	94.4
10		BC	PTAや地域の行事に参加する	50.3	57.9	70.6
1	学習に関すること	A	授業がわかる	90.8	78.4	87.5
2		A	人の話をしっかり聞く	93.4	86	100
3		A	友達と協力して学習を進める	90.8	65.5	100
4		A	宿題や家庭学習をしっかりとる	89.5	80.6	87.5
5		A	進んで読書をする	76.4	53.5	84.4
1	その他	B	学校の様子を伝える	85.3	83.8	72

実現度は「よく出来ている」「大体出来ている」を合わせた結果

観点
 ・『時』を大切にし、今は何をするときか よく考えて行動する砂川の子 (確かな学力)・・・A
 ・『絆』を大切にし、ともに伸びようと 努力する砂川の子 (豊かな心)・・・B
 ・『命』を大切にし、心と体を鍛える砂川の子 (健やかな体)・・・C

【生活に関すること】(実現度)

【学習に関すること】(実現度)



ほとんどの児童が、友達と仲良くできていると感じています。このことは、楽しい学校生活を送るうえでとても大切なことです。さらに、ルールをしっかり守る雰囲気为学校全体にあるので、安心して楽しく過ごすことができているのだと思います。

しかし、少数ではありますが、仲良く出来ないと感じている児童もいますので、友人関係・学習面で楽しさを感じられるような取組を今後も積み重ねていきたいと思っています。

第1回目よりも第2回目の方が、児童・保護者・教職員共にできていると感じている割合が増えています。保護者や教職員の声かけや働きかけが増していることもあり、前よりも児童の掃除や整理整頓をしっかりしているという意識が高まったのだと思います。

環境が人に与える影響はとても大きいので、掃除や整理整頓を習慣化し、美しい環境が保てるよう、今後も大人が率先してお手本となり、取組を積み重ねていきたいと思っています。

読書をする習慣はだいぶ身につけてきています。今年度からブックバックを1人ずつ持ち、机の横にかけておき、すぐに本を手にとって読むことができるようにした成果が出ているようです。休み時間にブックバックを持って図書館に行く児童の姿も増えてきました。国語科の並行読書でも内容を読み込めるようになってきています。第1回目よりできるようになったと感じている児童が増えているので家庭での読書もさらに呼びかけていきたいと思っています。

《自由記述欄より》 抜粋

- 入学前は、学校生活になじめるかとても不安でしたが、今は勉強も運動も頑張り、学校生活も楽しんでいるようで安心しています。
- 6年間、親子共々、楽しい小学校生活が送れてとても感謝しています。何より子どもが楽しく登校できたことがとてもうれしく思います。
- 学校生活の様子をもっと知りたいので、ホームページの更新を増やしてほしいです。
- 今年度の学習発表会はとてもよかったです。子どもたちが考えてつくっていったことで達成感を味わえ、自信ももてたと思います。

《学校運営協議会より》

- 担任の声かけで子どもたちの意識や行動が変わるので、しっかりと働きかけていってほしい。
- 昔に比べて外遊びが減っている。けがをすることで学ぶことがあるのに経験が不足しているのではないかな。
- あいさつなど、子どもにさせたいことは、大人が率先してすることが大切。
- 学年の傾向を見て、いつ頃から変化が見られるかをつかんで対策を考えるとよいのではないかな。